

[株式会社綾野製作所・ダイニングキャビネット]

商品マニュアル



※お読みになったあとは大切に保管し、必要なおきに読んでください。

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。製品に関するお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店様までお尋ねください。
組立・設置の前に必ず「安全上のご注意」及びこの「商品マニュアル」をお読みのうえ、正しくお使いください。

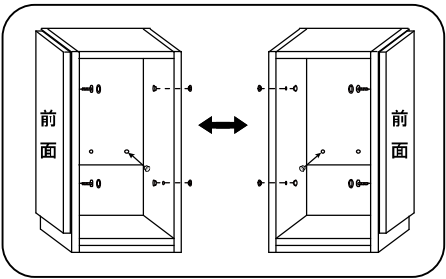
連結方法 キャビネット

お手数ですが、キャビネットの連結を宜しく願ひ致します。

キャビネットの左右連結方法

- ①左右のキャビネットを、連結穴の位置が合うようにセットします。
- ②[連結ボルト]と[連結ナット]を左右から取り付けて、ドライバーでしっかりと締め付けます。
- ③[連結ボルト]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。
- ④連結の必要がない連結穴には[穴カクシ]を取り付けます。

※20EB品番は前板を前後で付け替えて、左右兼用でご使用できます。



サイドボックスの左右連結方法

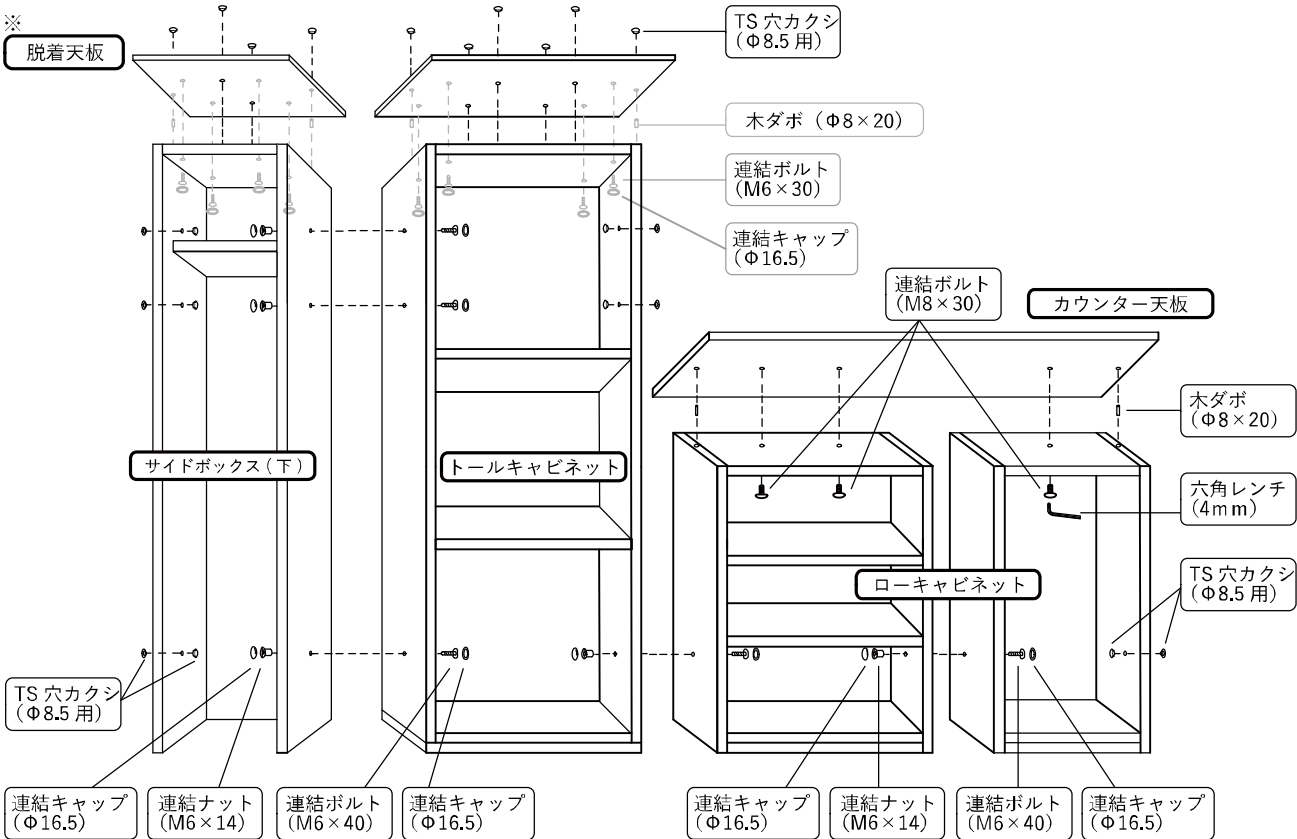
- ①左右のキャビネットを連結穴の位置が合うようにセットしてください。
- ②[連結ナット]と[連結ボルト]を左右から取り付けてドライバーでしっかりと締め付けてください。
- ③[連結ボルト]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。
- ④連結の必要がない連結穴には[穴カクシ]を取り付けます。

カウンター天板の連結方法

- ①下キャビネットの両側に位置合わせのための[木ダボ]を差し込みます。
2台以上のローキャビネットを組み合わせる場合は両端部のみに差し込んでください。
- ②下キャビネットの[木ダボ]に合わせてカウンター天板をのせます。
- ③下から[連結ボルト]を[六角レンチ]でしっかりと締め付けます。
引出しの取り外し方は、「引出しの取り扱い方法」をお読みください。

※脱着天板について

ツールキャビネットと脱着天板は、連結された状態で出荷されています。
LEDの交換以外の用途では外さないようお願いします。
LEDの交換方法は該当品番に付属している別紙「LED説明書」をお読みください。
※上部に上置を設置しない場合は[穴カクシ]を取り付けてください。

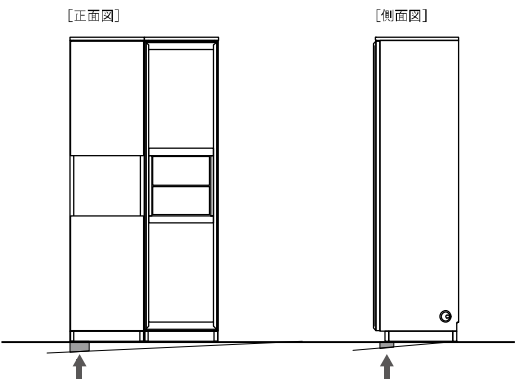


設置について キャビネット設置時の水平調整

キャビネット設置時には家具が水平になるように調整をおこなう必要があります。

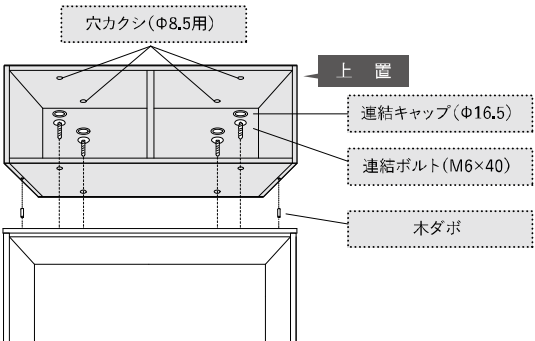
設置する場所によっては微妙な傾斜がありますので、家具にねじれが発生し扉や引出しの隙間が揃わない場合がございます。
設置した際に扉や引出しの隙間が大きく出ている場合には、床面の傾斜が大きい可能性があるため、家具が水平になるように調整をおこなってください。

調整には[硬い板材]や[紙]などを使用してください。
必ず2人以上で作業をおこなってください。



連結方法 上置

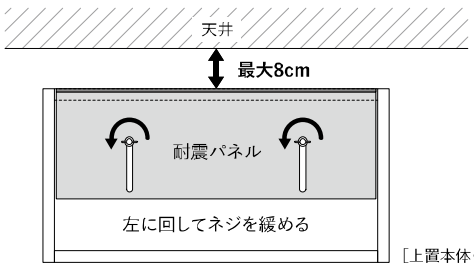
- ① ツールキャビネットに[木ダボ]を差し込み、上置をのせます。
- ② [連結ボルト]を上置からツールキャビネットに差し込み、ドライバーでしっかりと締め付けます。
- ③ [連結ボルト]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。
- ④ 上置には左右連結穴があります。
左ページ[キャビネットの左右連結方法]を参考に、左右連結をしてください。



取り扱い方法 耐震パネル付き上置

耐震パネルの解除

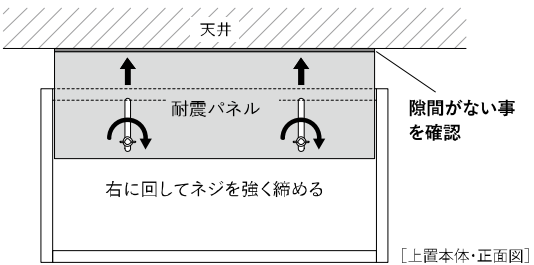
ネジを左に1～2回まわし、耐震パネルがスライドできるまで緩めます。
※耐震パネルと天井との隙間は最大8cmまでです。



1週間後に耐震パネルと天井との間に隙間がないか、ネジが緩んでいないかの点検をお願いします。
安全のため、1年ごとの点検をおすすめします。

耐震パネルの設置

耐震パネルを天井までスライドさせます。
天井に左右均等に突っ張らせ、耐震パネルの間に隙間がない事を確認し、ネジを右に回して強く締め付けます。



取り扱い方法 引出し

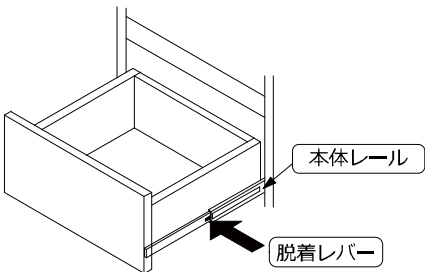
[三段引き引出し]

取り外し方法

レール側面に黒い脱着レバーが左右両面にありますので、レバーを押したままの状態、引出しを水平に引き抜いてください。

取り付け方法

本体レールを全て押し込んだ状態で引出しを元の位置へ水平に差し込み、同時に押し込んでください。
※引出しは必ず同時に押し込んでください。斜めの状態ですと、引出しが正常に機能しなくなり、引出しの取り外しができない可能性があります。



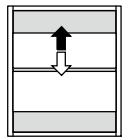
RE/RK

[木製クワドロ引出し]

微調整方法

キャッチには、前板の微調整機能があります。
キャッチにあるダイヤルを回すと、左右それぞれ必要に応じて、前板を上上げることができます。

※この調整は、レールと引き出し底板との間にクサビを差し入れる構造のため、前板を下に下げることではできません。

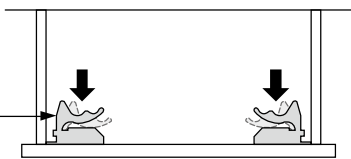


ダイヤル
※マイナス方向へのダイヤル操作は微調整した前板を元の位置に戻す際に使用します。

【図は右用です。左用は逆向きになります。】

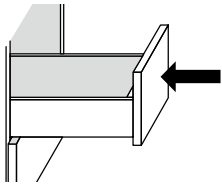
取り外し方法

キャッチには引出しを取り外す機能があります。
引出しをレールから取り外す際は、左右のキャッチに指をかけて、まっすぐ引いてください。



【引出しの裏面左右にキャッチがあります。】

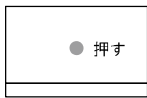
引出しの取り付け方法



引出しは、キャッチを使用して簡単にレールに取り付けることができます。
取り外した引出しをレールに乗せて押し込みます。その際に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。正常に取り付けされていない状態で使用すると、引出しが脱落する恐れがあります。

プッシュオープン引出し

プッシュオープン機能付きの引出しは、図を参考に前板中央付近を押して使用してください。



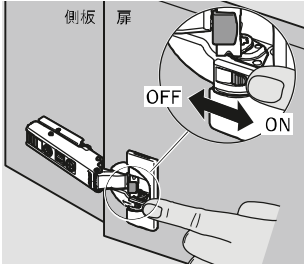
取り扱い方法 開き戸

開き戸蝶番の調整方法

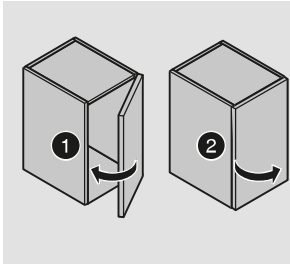
！ 開き戸の蝶番にはアルミフレームと板扉共に、[ブルム社製]を使用しています。下図を確認のうえ、対応した調整をおこなってください。

扉の前後調整方法	扉の左右調整方法	扉の上下調整方法
調整可能範囲 ±2mm	調整可能範囲 ±2mm	調整可能範囲 ±2mm
① [前後調整ネジ]をゆるめず。 ② 扉を前後に動かします。 ③ [前後調整ネジ]をしめます。	① [左右調整ネジ]をまわして扉の位置を調整します。	① [上下調整ネジ]をまわして扉の位置を調整します。 ※ネジは扉のズレ防止のため固くなっています、大きめのドライバーで調整をおこなってください。

板扉用蝶番 ソフトクローズ機能のON,OFF調整方法



ソフトクローズ機能のON,OFF方向



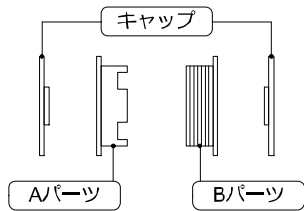
扉の開閉

板扉用蝶番のみの機能です。アルミフレームには付属しておりません。
出荷状態は OFF になっています。
扉の閉まる速度が気になる方は調整してください。

- ・扉側にスイッチを動かすとソフトクローズ機能ON
- ・側板側にスイッチを動かすとソフトクローズ機能OFF
- ・スイッチを切り替えた後、扉を一度開閉してください。機能が切り替わります。
- ・蝶番を2つともにONにすると強力に効果を発揮します。まずは1つを調整して検証してみてください。

取り扱い方法 両面配線孔

パーツ構成



●部品袋に一体型で梱包されている両面配線孔を取り出し、左図の様に各パーツを分けて使用します。
Aパーツは固定用、Bパーツは取り外し用となります。

！ DE品番は内側に配線孔を取り付けられません。

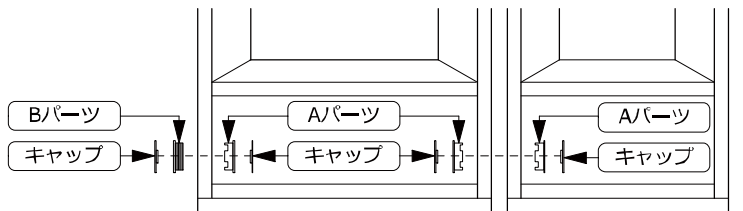
取り付け方法(下キャビネット)

◎下キャビネットの左右連結時は、各本体内側にAパーツを取り付け、キャップをして完成です。

◎左右連結をしない場合は本体内部にAパーツを取付け、外側にBパーツをして完成です。

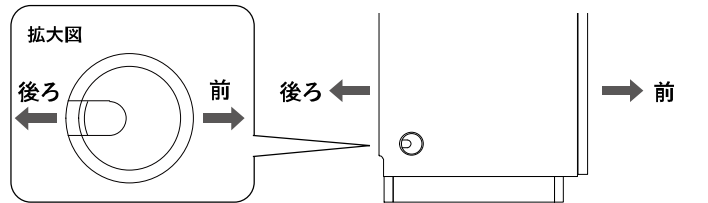
※内側にAパーツを取り付ける際、必ず最後まで押し込んでください。
レールや内箱と干渉する原因となります。

※外側のBパーツはキャビネットが壁に密接する場合、取り付けずに使用できます。



取り付けの向き

◎内側、外側の配線孔共に、後ろ方向に開口部分が向くように取り付けてください。
※正しい向きで使用しないとコードとレールが干渉する原因となります。

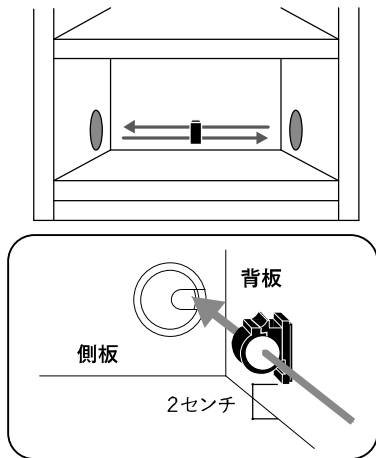


取り扱い方法 ケーブルクリップ

ローキャビネットのDE品番にはコード通しの補助のためのケーブルクリップが付属しています。

◎内引き出しを外し、背板の中央の下から2センチほどのところにケーブルクリップを貼り付けてください。

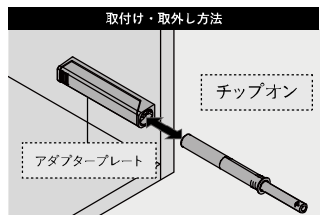
◎ケーブルクリップにコードを通してご使用ください。
※コードとレールが干渉する可能性がありますので必ずケーブルクリップをご使用ください。



取り扱い方法 チップオン(プッシュラッチ)

扉は軽く押すだけで簡単に開き、適度な角度まで開いて止まります。
扉を押しても開かない場合は、チップオンを左右に回して調整してください。
面付けと埋込み式の2種あります。
下図は面付けの図ですが、埋込み式も同様の調整方法です。

- ・左に回すとチップオンが前に出できます。
- ・右に回すとチップオンが引き込まれます。
- ・調整は+4 / -1mmの範囲で可能です。
- ・チップオンをアダプタープレートに取付け、取外しができます。



※似たような機構でダンバータイプ(ソフトクローズ機能)のものもあります。そちらには調整機能はありません。不具合の場合は、引き抜いて交換してください。